

名古屋発北米向け混載便について

弊社はコンテナ1本に満たない小口貨物を積み合わせ、混載便を北米向けにウィークリーでサービスしております。

弊社が貨物のお引き受けからお渡しまでのサービスを提供する混載便としては名古屋発北米向けのみと限られてはおりますが皆様より大変ご好評いただいております。

ロサンゼルス・ロングビーチ港での荷揚げ後、鉄道又はトラックにより内陸CFSまで輸送致します。

また、CFSからご希望の配送先までトラックによるDOORまでの一貫輸送も請け負っております。



弊社だからできるサービスを少しご説明させていただきます。

【FCL同様、DOOR to DOORサービスをご提供】

お引き取りからお渡しまで窓口が弊社一つで済むのが利点です。現地DOORまでご依頼頂いた場合は弊社現地法人がハンドリングしておりますので、納期がある場合「〇日までに貨物を届けたい」といったご要望にもお応えできます。

【危険品や段積み不可貨物などの特殊貨物もお引き受け可能】

危険品に関してMSDS(危険品明細)の提出及び事前に積載確認が必要です。関係担当者と綿密に連絡を取り合っておりますのでトラブルはほとんどございません。万一、トラブルが起こった際も迅速に解決するよう対応させていただきます。

【CFSカット日の前日午前中までのブッキングが可能】

お客様の急な船積みのご依頼にも対応できます。カット日の当日の急なキャンセルや変更にもキャンセル料はかかりません。このようにお客様に沿ったご要望にも柔軟に対応させていただきます。多くのお客様からたくさんのブッキングをお待ちしております!

名古屋本社 混載業務担当：春田 絢子

情熱羅針盤

ジャバントラストかわら版



CMA-CGM, MSC, MAERSK 本社訪問

皆様いかがお過ごしでしょうか。海外営業部の大和でございます。さて、2017年1月初旬に社長の菅と米国現法GREAT LUCKの営業担当小田桐と、CMA-CGM、MSC、MAERSKの本社を訪問して参りました。

この訪問はJTCならではの取り組みで、各本社担当者への直接レート交渉・サービス向上に関するリクエスト等を行っております。同じ欧州にある三社ですが、やはりレートの決め方や船積みに関する考え方が各々で異なっており、その特徴を上手く読み取りながら弊社の

要望を伝えて交渉を行いました。まもなく来期のS/C交渉に入ります。今回の交渉の成果を各お客様へ還元したく思っております。



海外営業部：大和 ダニロ

【菅:写真左から2番目】 【大和:写真一番右】